

【問1】10本のくじの中に3本の当たりくじが入っている。この中から同時に2本を引くとき1本だけが当たる確率を求めよ。(p86_P40)

① $\frac{7}{15}$ 2 $\frac{8}{15}$ 3 $\frac{9}{16}$ 4 $\frac{8}{17}$ 5 $\frac{9}{17}$

【解説】87% 確率はすべての組合せから当たる場合の割合である。10本から2本引く組合せは、 ${}_{10}C_2=10 \cdot 9 / 2 = 45$ 1本当たり、1本外れの場合だから、割合は、当りは ${}_3C_1$ 、外れは ${}_7C_1$ で両者が同時に成り立つ場合であり、 $3 \times 7 = 21 \therefore 21/45 = 7/15$

【問2】袋の中に赤玉が6個、白玉が5個、黒玉が3個入っている。この中から同時に3個を取り出すとき、3個とも同じ色である確率を求めよ。(p.90_No.126**)

1 $\frac{23}{364}$ 2 $\frac{25}{364}$ 3 $\frac{27}{364}$ 4 $\frac{29}{364}$ ⑤ $\frac{31}{364}$

【解説】86% 14から3個を取る組合せは、 ${}_{14}C_3=14 \cdot 13 \cdot 12 / 6 = 364$ 、3個とも同じ色となる組合せは、赤： ${}_6C_3=20$ 、白： ${}_5C_3=10$ 、黒： ${}_3C_3=1$ 、全体で $20+10+1=31$ 通り $\therefore 31/364$

【問3】男子5人と女子2人が円卓のまわりに座るとき、女子2人が隣り合わない確率を求めよ。(p.91_No.132**)

1 $1/3$ ② $2/3$ 3 $3/4$ 4 $3/5$ 5 $4/5$

【解説】80% 余事象 すべての場合の数は、7人の円順列だから、 $6!$ 女子2人を1人として、6人の並び方は、 $5!$ 女子の入れ替えで2倍になるから、 $(5! \times 2) / 6! = 1/3$ これは余事象だから $1 - 1/3 = 2/3$

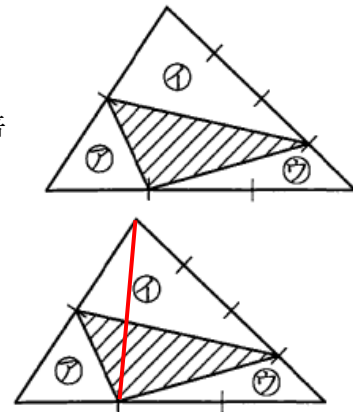
【問4】AチームとBチームが野球の試合を行い、先に4勝した方が優勝ということにした。最初の3試合でAチームは2回、Bチームは1回勝った。各試合で、Aチームが勝つ確率は $\frac{2}{3}$ 、Bチームが勝つ確率は $\frac{1}{3}$ である。7試合目でBチームの優勝が決まる確率を求めよ。ただし、どの試合も引き分けはないものとする。(p.92_No.137**)

1 $\frac{2}{9}$ 2 $\frac{4}{9}$ 3 $\frac{1}{27}$ ④ $\frac{2}{27}$ 5 $\frac{4}{27}$

【解説】78% 残り3試合でBが2勝1敗である必要があるから、3試合で2勝する組合せ3通りと $1/3$ が2回 $1/3$ が1回は、 $3 \times (1/3)^2 \times 1/3 = 2/9$ 、そして最後に勝つから、 $1/3$ をかけ、 $2/27$

【問5】 任意の三角形の3辺をそれぞれ2, 3, 4等分した点を結んでできた図のような斜線部分の面積は、もとの三角形の面積の何倍か。(p96_R5)

- 1 $\frac{7}{24}$ 倍 2 $\frac{15}{24}$ 倍 3 $\frac{1}{3}$ 倍 4 $\frac{2}{5}$ 倍
 5 $\frac{3}{7}$ 倍

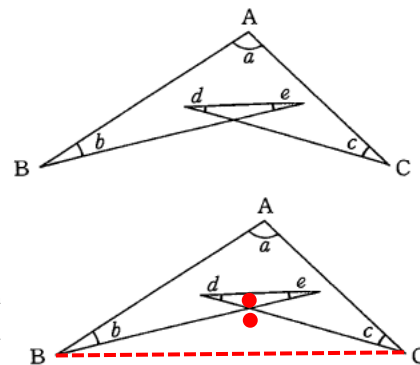


【解説】 58% アの面積は、底辺を3等分し更に左辺を2等分2等分したものであるから $1/3 \times 1/2 = 1/6$ 、他にも同様に $1/2 \times 3/4 = 3/8$ 、 $2/3 \times 1/4 = 1/6 \Rightarrow 17/24$ 斜線部 = $1 - 17/24 = 7/24$

【問6】 図の $\angle a \sim \angle e$ の大きさの和は何度か。(p100_P47)

- 1 120° 2 150° 3 180° 4 270°
 5 360°

【解説】 92% 三角形を作ると、dとeは点線を引いた三角形と相似の角度であるから、180度となる。



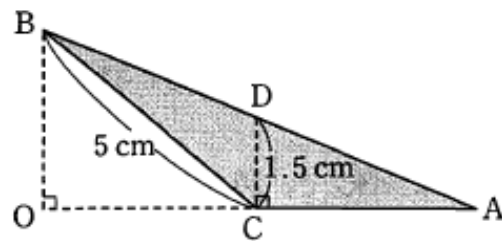
【問7】 縮尺が1:50000の地図上に図のような三角形の土地がある。この土地の実際の面積はいくらか。なお、C点は線分OAの midpoint であることがわかっている。(p.104_No.150**k)

- 1 1.5 km^2 2 3 km^2 3 6 km^2 4 15 km^2 5 30 km^2

変更：縮尺 1:500 \Rightarrow 1:50000

【解説】 37% 1cmを50000倍すると、 $50000 \text{ cm} = 500 \text{ m} = 0.5 \text{ km}$ $4 \text{ cm} = 2 \text{ km}$ $3 \text{ cm} = 1.5 \text{ km} \Rightarrow \triangle BOC$ は 345 の直角三角形だから、面積 = $CA \times BO \div 2 = 2 \text{ km} \times 1.5 \text{ km} \div 2 = 1.5 \text{ (km}^2)$

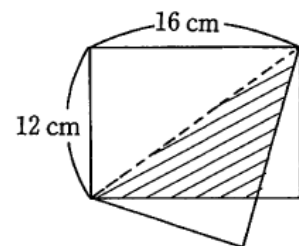
※ 縮尺は距離であり面積は2乗である。



【問8】 図のように、長方形を対角線で折り返したときにできる斜線部の面積はいくらか。(p.103_No.145*)

- 1 65 cm^2 2 70 cm^2 3 75 cm^2 4 80 cm^2 5 85 cm^2

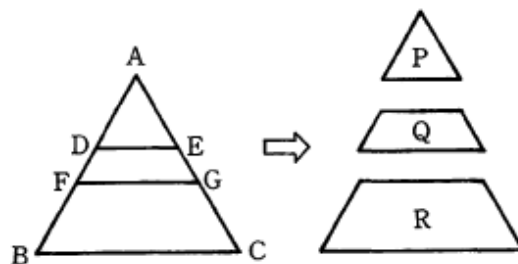
【解説】 71% 斜線三角形の底辺の長さを X とすると、 $X^2 = 12^2 + (16 - X)^2 \Rightarrow X = 12.5$ 斜線部は $12.5 \times 12 \div 2 = 75$



【問9】 図のように正三角形ABCをBCに平行な2直線DE, FGで切って、P, Q, Rという3つの図形をつくった。P, Q, Rの面積の比が4:5:16であるとき、周の長さの比はいくらか。
(p.104_No.148**)

- 1 4:5:16 2 5:6:10 3 6:7:12
 12 4 7:9:14 5 8:10:15

【解説】 88% 面積は長さの2乗に比例するから、面積比は $P : P+Q : P+Q+R = 4 : 9 : 25$ 長さ比は $2 : 3 : 5$ より、PQRの長さは $6 : 7 : 12$



【問10】 図1~5のうち $\angle x$ の値が等しくなる組合せはどれか。(p.102_No.142*)

- 1 図1と図3 2 図2と図4 3 図3と図5 4 図1と図4 5 図4と図5

【解説】 91% 選択肢に図4が3回でてくるから、図4と2回でている図1, 3, 5の順番に検討する。

